

英語

短縮授業中の取り組み

	I 類(1・2・3・8組)	II・III類(4・5・6組)	一貫未来創造(7組)	一貫Will Frontier(9組)
語彙	システム英単語358-452復習	システム英単語358-452復習	システム英単語325-390復習	システム英単語358-600
使い方	短縮期間中C英・英表の全ての授業で音読練習			
到達確認	冬期課題ではClassiで確認テストを配信			
文法	11月模試の問題復習 準動詞(SVOC型・慣用表現)復習	文法の復習は各時限の最初 準動詞(SVOC型・慣用表現)復習	文法の復習はSVOC(準動詞)型 に限定	文法の復習は各時限の最初 和訳のつかない整序の演習
使い方	授業でまとめと解説	授業でまとめ、演習は課題	授業でまとめと解説	授業で演習→要点まとめ
到達確認	冬期課題および宿題考査の範囲とし、到達度の低い者には別途解説・演習の時間をとる			
読解	短文を正確に読む・書く	11月模試の読解問題精読	短文を正確に読む・書く	11月模試の読解問題精読
使い方	授業で扱った文法の確認テスト	構文と解答のしかたを確認	授業で扱った文法の確認テスト	構文と解答のしかたを確認

冬期休暇課題

	システム英単語358-452復習	システム英単語358-452復習	システム英単語325-390復習	システム英単語358-600
語彙	システム英単語358-452復習	システム英単語358-452復習	システム英単語325-390復習	システム英単語358-600
使い方	確認テストを配信			
文法	WINSTEP Vol.1 不定詞～分詞 STEP1・2 文法と表現	WINSTEP Vol.1 不定詞～分詞 STEP3 読解問題のページまで	WINSTEP Vol.1 不定詞・分詞 STEP1・2 文法と表現	WINSTEP Vol.1 不定詞～巻末 STEP3 読解問題のページまで
使い方	テキストに書き込み			
長文	教科書 Lesson 7 短文を正確に読む・英問英答	教科書 Lesson 7 スラッシュリーディング・英問英答	教科書 Lesson 7 短文を正確に読む・英問英答	教科書 Lesson 7 & 関連長文 スラッシュリーディング・英問英答
到達確認	冬期課題および宿題考査の範囲とし、到達度の低い者には別途解説・演習の時間をとる			

3学期

	システム英単語453～	システム英単語453～	システム英単語391～	システム英単語453～600
10分テスト	システム英単語453～	システム英単語453～	システム英単語391～	システム英単語453～600
文法	問題集で関係詞・仮定法 授業でまとめ、説明しながら演習後、練習問題を課す→確認テストをこまめに行う	問題集で関係詞・仮定法	問題集で関係詞	問題集で文法・語法の演習 解説と復習+短文読解
長文	教科書 Lesson 8 短文を正確に読む・英問英答	教科書 Lesson 8・10 スラッシュリーディング・英問英答	教科書 Lesson 8 短文を正確に読む・英問英答	教科書 Lesson 8～10 スラッシュリーディング・英問英答
目標	教科書の語彙・文構造を理解	構造を考えてスラッシュが引ける	教科書の語彙・内容を理解	様々な文章がスピーディに読める

教科書の本文は、確かに手ごわいと感じる生徒が多いレベルだと思いますが、普段の読解問題が易しすぎると、実際に模試に出る英文をみただけで圧倒され、解答を諦める者が出てきてしまいます。英文の難易度を下げるといふより、到達度の低い生徒にも、必要な知識を持って丁寧に読めば理解できることを伝えていく方法をとりたく思います。

国語

《1月模試に向けて》

- ・1月模試はこれまでと違い、「漢文」選択を追加する予定であるため、対策が必要。
- 冬期休暇課題に「漢文復習プリント」(4枚)を課すことで模試形式の問題(短めの文章題)に慣れさせるとともに、今までに習った再読文字理解の徹底を図る。
- ・「古文」「現代文」→冬期休暇課題は少量に抑え、必ず取り組むようにさせる。
- ただし、一貫Ⅲ類は要約問題の分量を増やし、意識の高い生徒にさらなる力をつけさせる。

冬期課題	1～6組(高入)	7・8組(一貫未来創造)	9組(一貫WF)
現代文	問題集3題 (評論2題・小説1題) 要約ノート(問題集と同範囲)	問題集3題 (評論2題・小説1題) 要約ノート(問題集と同範囲)	要約ノート7題 (評論6題・小説1題)
古文	問題集4題 「平家物語」仮名草子 「折たく柴の記」「土佐日記」	問題集2題 「枕草子」「十訓抄」	問題集11題 物語1・説話4・日記3・随筆2 新傾向問題(対話形式等)
漢文	プリント4枚 再読文字復習(2枚) 模試形式(短文章読解)(2枚)	プリント4枚 再読文字復習(2枚) 模試形式(短文章読解)(2枚)	プリント2枚 否定・疑問・反語の句法復習 模試形式(各1枚)

★7組対策 →課題を解答の丸写しで埋めて提出する、または未提出のまま放置するということをなくす。

【現代文】午前中授業中に1回、問題集の1題を扱う。

特に解答を丸写ししやすい長文記述問題や要約問題のやり方を確認する。

【古典】終業式までの午前中授業中に期限を区切って課題点検をする。

数学

<冬期宿題>

各コース内で学力差に開きがあるため、コース別の宿題を課さず予め宿題のレベルを2つに分類し、自分の成績に応じて選択させる。

- ①下位層: 計算問題(式の展開や因数分解含む)・2次関数・図形と計量の基礎問題を40題程度課す。
1日あたりの取り組み量を生徒に示し、毎日少しずつ取り組むことで計算力の定着を図る。小テストで定着度をみていく。
チェックシートを用いて、間違った問題のやり直しもさせる。
- ②中上位層: 計算問題のやや発展的なもの(3次式の展開・因数分解含む)・2次関数・図形と計量の標準レベルの問題を40題程度課す。
1日の取り組み量を生徒に示し、継続的に取り組ませることで定着を図る。
チェックシートを用いて、間違った問題のやり直しもさせる。
- ③一貫WF: 計算問題のやや発展的なもの(3次式の展開・因数分解含む)と2次関数・図形と計量の標準～発展レベルの問題を50題程度課す。
宿題考査にて、上記単元の発展レベルの問題への定着度をみる。

<12月短縮授業>

- ・朝のHRの時間帯に小テストを実施して、計算力の定着度をみる。
- ・一貫生においては、クラスのレベルに応じて11月模試の解説を行う。

<3学期>

- ・1月24日の模試に向け、10分テストにおいて、式と計算の分野から出題し、計算力のアップを図る。